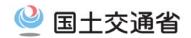
資料3. 津波避難施設の整備の現状について



津波避難施設の現状



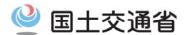
- 〇東日本大震災以降、津波避難ビルの棟数は5倍に激増。
- Oしかし、依然として不足しており、かつ、津波避難ビルと指定されていても 夜間、週末・祝日には使用できない等の問題が残っている。



- •指定できる高い建物がない
- •住民や施設の了解を得られない
- ・耐震性が足りない

読売新聞(2013年3月6日記事)

港湾における津波避難施設の現状



- 〇津波避難対応策の一つとして、津波避難ビルの指定、あるいは人工構造物による高台 整備といった取組みが進められている。
- 〇堤外地(港湾区域)における津波避難施設はまだ少ない。



出典:静岡市津波避難ビルマップ(平成24年2月現在)



出典:宮崎市津波ハザードマップ(平成24年4月現在)